

GROWING UP!

「共に学ぶ」「共に喜ぶ」「共に成長する」

南砺市立城端中学校
第1学年だより
第2号
令和4年6月1日

1年生の「輝く姿」多数発見。学校生活頑張ってます！

入学して2ヶ月がたちました。初めての経験ばかりが連続する毎日ですが、生徒達は授業にも諸活動にも生き生きと意欲的に取り組んでいます。そのような中で、1年生の姿に周囲が感動を覚えたエピソードがたくさんあります。その中のごく一部を紹介します。これらの例からも分かるように、思いやりや感謝をもち、仲間と協力することが自然にできる生徒達です。

<エピソード例>

① 両クラスで自主的に掃除のカバーを行う

1回目 2組が遅れる… 担当箇所の掃除を終えた1組メンバーが、2組教室に入って掃除を行っていました。

2回目 1組が遅れる… 「この前1組に助けてもらったから」と、2組メンバーが1組教室の掃除を行っていました。

② 「あいさつ」「給食準備」強調週間（委員会活動）で総力発揮！

特に給食では、先輩達も驚く「驚異的な集団力」で、4限後15分以内に食事の挨拶ができるようになりました。

③ 自然に出てくる「ありがとう」の言葉

教室で配布物を配ると、「ありがとうございます」の言葉が必ず返ってきます。先日、欠席している生徒に時間割の電話連絡をしたところ、次の日の朝、「昨日は電話連絡をしてくださり、ありがとうございました」とわざわざ言いに来てくれました。

④ 友達のよいところを見つけ、相手に伝える

帰りの会の「今日のMVP発表」では、「係や当番の仕事を手伝ってくれた」等、一緒に活動する中で見つけた友達のよいところを紹介しています。直接的な関わり以外にも、友達2人が仲良くしているのを見ていて「いい感じだなあ」と思った、友達の兄が親切にしてくれたから、「兄もいいし、弟である友達本人もいい」と思ったという発表もあり、ほのぼのと、にこやかな雰囲気満たされる活動となっています。

総合的な学習の時間

テーマ「南砺市の魅力について考えよう」

☀️「南砺市の魅力」を調べています

総合的な学習の時間では、南砺市について調べています。これまでの学習では、一人一人が様々なジャンルから南砺市の魅力ある素材を調べて短い文章にまとめ、それらを集約して、『南砺市辞典』をつくりました。みんなでやることにより、プレゼンテーション用ソフトで作成した『南砺市辞典』には、シート50ページ分にもなる情報が詰まっています。これらを読み込み、南砺市に対する知識を広げながら、個人課題の決定につなげていきます。今後の予定として、次のことを計画しています。

6月7日（火） 演題：「私からみた城端」

講演会

講師：松田小百合さん

城端を選んで他県より移住して来られた講師の方のお話を通して、南砺市のよさや魅力を新たに発見する視点のもち方等を学びます。

7月12日（火） 南砺市内校外学習

井波・井口、福野・福光、平・上平の3つのコースで、現地学習を行います。

8:30 出発～14:45 学校到着（弁当持参）

各コースの行程が確定した後お知らせし、希望をお聞きします。

☀️「歯科保健教室」6/10(金)

南砺市保健センターより、歯科衛生士2名に来ていただき、歯科に関する保健指導を行っていただきます。

【準備物】 歯ブラシ、コップ、手鏡、タオル、洗濯ばさみ、ポケットティッシュ2つ

赤色鉛筆、鉛筆、牛乳パック（給食のものを利用します） ※後日プリントを配付します。

☀️ 各種大会、コンクールの参加・観覧にご協力をお願いします。

各種大会、コンクール等が迫ってきています。感染症対策から、生徒及び保護者の参加・観覧についてはそれぞれに設けられた基準（人数制限等）があります。部顧問の連絡をご確認ください。